

都道府県教育委員会殿
 市区町村教育委員会殿
 国・公・私立小学校長殿
 国・公・私立中学校長殿
 国・公・私立高等学校長殿

全国歴史教育研究協議会会長 川瀬 徹
 （東京都立東村山高等学校統括校長）

第62回研究大会（大阪大会）実行委員長 石井 研吉
 （大阪府立長尾高等学校長）

全国歴史教育研究協議会 第62回研究大会（大阪大会）のご案内

日頃より当研究協議会のために、格別のご高配・ご支援を賜りまして厚く感謝申し上げます。

さて、全国歴史教育研究協議会では「今、歴史教育のめざすものを問い直す」を大会テーマとして、第62回研究大会（大阪大会）を開催することになりました。なお、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、オンラインでの開催といたします。

つきましては、多くの皆様方のご参加をいただき充実した大会となりますよう、公務多端の折から誠に恐縮ではございますが、貴管下関係教職員の大会参加につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。なお、本案内状を貴校の分校・定時制・通信制課程等の教職員の方々にもお知らせいただければ幸甚に存じます。

記

- 1 期 日 令和3（2021）年 7月28日（水）～7月29日（木）
- 2 本 部 関西大学千里山キャンパス（100周年記念会館）
- 3 主 催 全国歴史教育研究協議会
大阪府高等学校社会（地歴・公民）科研究会
- 4 後 援 大阪府教育委員会
公益財団法人日本教育公務員弘済会大阪支部
5. 形 態 オンラインによる開催。参加方法については下記の申し込み方法をご覧ください。
大会終了後も8月2日（月）～8月15日（日）の間アーカイブにて視聴可能

I 大会日程

■日 程■	10:30	11:00	12:00	13:00	17:00
7/28(水)	受付 (接続時間)	総会 【ライブ配信】	昼食	分科会(第2～第5) 【ライブ配信】	
	9:00	9:30	12:00	13:00	14:00
7/29(木)	受付 (接続時間)	第1分科会 (シンポジウム) 【ライブ配信】	昼食	記念講演 【質疑応答のみ ライブ配信】	閉会 行事 【ライブ配信】

II 総会 (7月28日 11時00分～12時00分)

III 記念講演 (7月29日 13時00分～14時00分)

「硫黄流通史研究からみた日本とアジア」山内 晋次 神戸女子大学教授

※講演は事前に映像配信をおこない、質疑応答のみ上記の時間にライブ配信でおこないます。

IV 分科会

第1分科会 [シンポジウム] (7月29日 9時30分～12時00分)

テーマ 「歴史教育に関わる教師の力量はどのように形成されるのか
—新しい歴史教育に向けて教師の力量形成に果たす研究会の役割—」

パネリスト

(教育行政)	栗山 和之	(大阪府千早赤阪村教育長)
(高大連携)	中村 翼	(京都教育大学 准教授)
(大学)	中村 洋樹	(四天王寺大学人文社会学部 講師)
(高等学校)	土井 啓瑛	(大阪府立狭山高等学校 教諭)
コーディネーター	峯 明秀	(大阪教育大学 教授)

第2分科会～第5分科会 (7月28日 13時00分～17時00分)

第2分科会 「歴史総合をどのように学ぶか」

梶木 尚美 (大阪市立水都国際高等学校 教諭)

「資料活用に重点をおいた授業における学び—国際バカロレア DP 歴史と歴史総合—」

周藤 新太郎 (千葉県立東葛飾高等学校 教諭)、鈴木 教朗 (千葉県立東葛飾高校 元教諭)

「明治維新は革命か？ フランス革命と明治維新との比較探究学習」の実践内容報告」

古川 剣士 (岩手県立盛岡第三高等学校 教諭)

「歴史総合における学び方の在り方—『問いを表現する』可能性の探究—」

第3分科会 「日本史探究をどのように学ぶか」

濱田 勇輝 (大阪市立南高等学校 教諭)

「歴史的思考における図的表現の利用と課題

—日本史で用いられる図に対する認知科学的アプローチとベン図を用いた授業実践—」

寺崎 仁樹 (愛媛県愛光学園高等学校 教諭)

「『日本史探究』の教材のあり方について」

中野 祥利 (大阪府立泉陽高等学校 教諭)

「『日本史探究』を見据えた音声資料の教材化—国立国会図書館『れきおん』の活用—」

助言者 西本 昌弘 (関西大学文学部 教授)

第4分科会 「世界史探究をどのように学ぶか」

矢景 裕子 (兵庫県神戸大学附属中等教育学校 教諭)

「歴史総合から世界史探究への接続—『パルテノン・マール』はだれのもの?—」

松岡 弓弦 (滋賀県近江兄弟社高等学校 教諭)

「歴史系新科目における『問いを表現する』活動について—質問スキル向上のために—」

多々良 稔 (宮城県東北学院榴ヶ岡高等学校 教諭)

「教科横断を意識した思考・表現力の育成をめざす授業 —大航海時代と社会変化を題材に—」

第5分科会 「教科の枠をこえて、どのように歴史を学ぶか」

皆川 雅樹 (産業能率大学経営学部 准教授)

「アクティブラーニングと主体的・対話的で深い学びと私」

前川 修一 (福岡県立ありあけ新世高等学校 教諭)

「連携の授業革新—超えるの怖いが役に立つ!—」

土居 亜貴子 (兵庫県立御影高等学校 教諭)

「『あたりまえ』の問い直し—探究的な学びをめざして—」

梨子田 喬 (岩手県立盛岡第一高等学校 教諭)

「未来へ越境する歴史教育をめざして—自分の越境、そして歴史教育の越境—」

V 懇親会および史跡見学

オンライン開催のため、今大会では実施いたしません。

VI 大会参加申し込み要領

- 1 大会費用 一般 3,000円 (内訳 参加費1,000円・資料代2,000円)
学生 2,000円

2 申し込み方法

(1) 大会申込

全国歴史教育研究協議会のホームページ、及び大阪府高等学校社会(地歴・公民)科研究会のホームページから以下のサイトにアクセスしてください。担当旅行社の(株)日本旅行関西教育旅行支店が窓口になります。

- ・大会参加の申込みは、すべて下記のWebサイトよりアクセスし、必要な手続き行ってください。
- ・大会広報用Webサイト <https://www.facebook.com/全歴研2021大阪大会-100654745270206/>

全歴研 2021 大阪大会

検索

各種検索エンジンで検索!

・大会申し込み用Webサイト https://va.apollon.nta.co.jp/rekishikenkyuu/joho?MODE=top&fbclid=IwAR1sfi9DZ4QmvLJgGh8Qu3Z_vn-nyXrCW6xqOSQGwd2LOM4rNxoM8jGJe4o

・申し込みの際、メールアドレスの登録が必要となります。

・参加登録の際にご記入いただいた個人情報は大会の諸連絡、『全歴研研究紀要第58集』の送付にのみ使用致します。



大会申し込み用 Web サイト QR コード

(2) 払い込まれた大会費用は不参加の場合でも原則としてお返しいたしませんので、予めご了解下さい。

(3) 電話でのお申し込みには応じかねますので、ご遠慮下さい。

(4) 準備の都合上、参加申し込みの締め切りは7月26日(月)と致します。

(5) 大会に参加できない方は、年会費(2,000円)の納入にご協力下さい。年会費を納入された方には『全歴研研究紀要第58集』を送付いたします。下記4の問い合わせ先へご連絡のうえ、下記の口座へ納入ください。

三菱UFJ銀行 浜田山出張所 0012570 全国歴史教育研究協議会 一般会計 鈴木高志

3 事務局

全歴研第62回研究大会(大阪大会)事務局

〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚4-1-1

大阪府立桜塚高等学校 教諭 田村 健

4 問い合わせ先(全歴研事務局)

〒135-0015 東京都江東区千石3-2-11

東京都立大江戸高等学校 主任教諭 豊田 基裕

TEL 03-5606-9500

FAX 03-5606-9518

メール zenrekikentoyotama@yahoo.co.jp